



# ユーザーガイド

© 2014, 2015 HP Development Company, L.P.

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対しては、責任を負いかねますのでご了承ください。

#### **製品についての注意事項**

このガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いの製品では使用できない場合があります。

最新のユーザーガイドについては、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスして【ドライバー&ダウンロード】を選択し、画面の説明に沿って操作します。


改訂第 1 版：2015 年 8 月


製品番号：799838-292


## このガイドについて

このガイドでは、モニターの機能、設置方法、および技術仕様について説明します。

---

 **警告！** その指示に従わないと、人体への傷害や生命の危険を引き起こすおそれがあるという警告事項を表します。

 **注意：** その指示に従わないと、装置の損傷やデータの損失を引き起こすおそれがあるという注意事項を表します。

 **注記：** 重要な補足情報です。

---



# 目次

<b>1 製品の特長</b> .....	<b>1</b>
HP ProDisplay モニター .....	1
<b>2 安全および保守に関するガイドライン</b> .....	<b>3</b>
安全に関する重要な情報 .....	3
保守に関するガイドライン .....	4
モニターの清掃 .....	5
モニターの運搬 .....	5
<b>3 モニターの設置</b> .....	<b>6</b>
モニターを設置するときの注意 .....	6
スタンド台座の取り付け .....	7
背面の各部の確認 .....	8
ケーブルの接続 .....	9
フロントパネルの各部の確認 .....	12
モニターの調整 .....	13
モニターの電源投入 .....	13
モニター スタンドの取り外し .....	14
モニターの取り付け .....	14
製品ラベルの位置 .....	16
ロックケーブルの取り付け .....	16
<b>4 モニターの操作</b> .....	<b>17</b>
ソフトウェアおよびユーティリティ .....	17
情報ファイル .....	17
Image Color Matching ファイル .....	17
.INF および.ICM ファイルのインストール .....	18
ディスクからのインストール .....	18
Web サイトからのダウンロード .....	18
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用 .....	19

自動スリープモードの使用 .....	20
--------------------	----

## **付録 A 技術仕様 .....** **21**

19.5 インチ（対角長 49.6 cm）モデルの仕様 .....	21
23 インチ（対角長 58.4 cm）モデルの仕様 .....	22
23.8 インチ（対角長 60.5 cm）モデルの仕様 .....	23
24 インチ（対角長 61 cm）モデルの仕様 .....	24
プリセットディスプレイ解像度 .....	25
19.5 インチ（対角長 49.6 cm）モデルのプリセットモード .....	25
23 インチ（対角長 58.4 cm）モデルのプリセットモード .....	25
23.8 インチ（対角長 60.5 cm）モデルのプリセットモード .....	26
24 インチ（対角長 61 cm）モデルのプリセットモード .....	26
ユーザーモードの使用 .....	27
省電力機能 .....	27

## **付録 B サポートおよびトラブルシューティング .....** **28**

一般的なトラブルの解決方法 .....	28
自動調整機能の使用（アナログ入力） .....	29
画質の最適化（アナログ入力） .....	30
ボタンのロックアウト .....	31
製品サポート .....	32
お問い合わせになる前に .....	32

## **付録 C ユーザーサポート .....** **33**

サポートされている支援技術 .....	33
HP のサポート窓口へのお問い合わせ .....	33


# 1 製品の特長

## HP ProDisplay モニター

液晶ディスプレイ (LCD) では、アクティブマトリックス方式の薄膜トランジスタ (TFT) パネルを採用しています。モニターのモデルおよび特長は以下のとおりです。

- 1920×1080 以下の解像度をサポートする、表示領域 19.5 インチ (対角長 49.6 cm) のディスプレイ。オリジナルの縦横比を保ったまま、最大のサイズまで自由にイメージを拡大することも可能です
- 1920×1080 以下の解像度をサポートする、表示領域 23 インチ (対角長 58.4 cm) のディスプレイ。オリジナルの縦横比を保ったまま、最大のサイズまで自由にイメージを拡大することも可能です
- 1920×1080 以下の解像度をサポートする、表示領域 23.8 インチ (対角長 60.5 cm) のディスプレイ。オリジナルの縦横比を保ったまま、最大のサイズまで自由にイメージを拡大することも可能です
- 1920×1080 以下の解像度をサポートする、表示領域 24 インチ (対角長 61 cm) のディスプレイ。オリジナルの縦横比を保ったまま、最大のサイズまで自由にイメージを拡大することも可能です
- 消費電力の少ない LED バックライトを採用したノングレアパネル
- さまざまな角度から鮮明に見ることができる画面表示
- 傾斜角度調整機能
- モニター パネルを固定器具に取り付ける場合に便利な取り外し可能なモニター スタンド
- VGA アナログ ビデオ入力信号をサポート : VGA ビデオ (信号) ケーブルが付属
- DisplayPort デジタル ビデオ入力信号をサポート (一部のモデルにのみケーブルが付属)
- HDMI デジタル ビデオ入力信号をサポート (一部のモデルのみ)
- プラグアンドプレイ機能対応 (オペレーティングシステムでサポートされる場合)
- モニター背面に別売のセキュリティロックケーブルを取り付けるためのスロットを装備
- 設定を簡単にし、画面の最適化を可能にする、オンスクリーンディスプレイ (OSD) による画面調節機能 (複数の言語に対応)
- モニターの設定を調整して、盗難防止機能を有効にする [HP Display Assistant] ソフトウェア (モニターに付属のディスクに収録されている『HP Display Assistant ユーザーガイド』を参照してください)

- DisplayPort 入力での HDCP によるコピー防止機能
- モニター ドライバーおよび製品の説明書が収録された『Software and Documentation』（ソフトウェアおよびドキュメンテーション）CD が付属
- 低消費電力の環境要件に準拠した省電力機能
- 別売の HP Integrated Work Center スタンドをサポート
- 別売の HP ProDisplay Companion スタンドをサポート
- 別売の HP 製モニター アームに取り付けたり、HP Chromebox、一部のモデルの HP Thin Client、または HP デスクトップ ミニ型 Business PC（すべて別売）に接続したりできる別売の HP クイックリリースをサポート

 **注記：**安全情報および規定に関する情報については、『Product Notices』（製品に関するご注意）を参照してください。このドキュメントは、メディアディスク（付属している場合）またはドキュメントキットに収録されています。お使いの製品の最新版のガイド等を確認するには、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスして[ドライバー&ダウンロード]を選択し、画面の説明に沿って操作します。



## 2 安全および保守に関するガイドライン

### 安全に関する重要な情報

お使いのモニターには電源コードが付属しています。この製品を日本国内で使用する場合は、製品に付属している電源コードのみをお使いください。モニターに接続する適切な電源コードについて詳しくは、『Product Notices』（製品に関するご注意）を参照してください。このドキュメントは、メディアディスク（付属している場合）またはドキュメントキットに収録されています。

**⚠ 警告！** 感電や装置の損傷を防ぐため、必ず以下の注意事項を守ってください。

- 電源コードは常に、製品の近くの手が届きやすい場所にある電源コンセントに差し込んでください。
- コンピューターへの外部電源の供給を完全に遮断するには、電源を切った後、電源コンセントから電源コードのプラグを抜いてください。
- 電源コードに3ピンのアタッチメントプラグがある場合は、コードを3ピンのアース（接地）された電源コンセントに接続してください。必ず電源コードのアース端子を使用して接地してください。アース端子は重要な安全機能です。

安全のために、電源コードや電源ケーブルの上には物を置かないでください。また、コードやケーブルは、誤って踏んだり足を引っかけたりしないように配線してください。電源コードや電源ケーブルを引っばらないでください。コンセントから抜くときは、プラグの部分を持ってください。電源コードおよび電源コンセントの外観は国や地域によって異なります。


操作する人の健康を損なわないようにするため、『快適に使用していただくために』をお読みください。正しい作業環境の整え方や、作業をするときの姿勢、および健康上/作業上の習慣について説明しており、さらに、重要な電氣的/物理的安全基準についての情報も提供しています。このガイドは、HPのWebサイト、<http://www.hp.com/ergo/>（英語サイト）から[日本語]を選択することで表示できます。

**⚠ 注意：** モニターおよびコンピューターの損傷を防ぐために、コンピューターおよび周辺装置（モニター、プリンター、スキャナーなど）のすべての電源コードをマルチソケットや無停電電源装置（UPS）などのサージ防止機能のあるサージ保安器に接続してください。マルチソケットの種類によっては、サージに対応していない場合があります。サージ防止機能のあるマルチソケットを使用することをおすすめします。

お使いのHP LCD モニターは、十分な大きさがあり丈夫で安定しているモニター設置用の台などに設置してください。

**⚠ 警告！** 化粧だんす、本棚、棚、机、スピーカー、チェスト、またはカートなどの上にLCDモニターを不用意に置いた場合、LCDモニターが倒れて怪我をするおそれがあります。

LCDモニターに接続するすべてのコードおよびケーブルについて、抜けたり、引っかかったり、人がつまずいたりしないように注意する必要があります。

 **注記：**この製品は、エンターテインメント目的に適しています。モニターを設置するときは、近くにある光源やその他の周辺光から画面の乱反射が起きないように、照明を調節した環境に設置するようにしてください。


---

## 保守に関するガイドライン

モニターの性能を向上させ長く使用するために、以下のガイドラインを参考にしてください。

- モニターのキャビネットを開けたり自分で修理したりしないでください。このガイドに記載されている調整機能のみを使用してください。正常に動作しない場合や、モニターを落としたり破損したりした場合には、HP のサポート窓口にお問い合わせください。
- 外部電源は、モニター裏面のラベルに記載された条件に適合するものを使用してください。
- コンセントに接続する機器の定格電流の合計がコンセントの許容電流を、またコードに接続する機器の定格電流の合計がコードの許容電流を超えないようにしてください。各機器の定格電流 (AMPS または A) は本体に貼付された電源のラベルに記載されています。
- モニターは、手が届きやすい場所にあるコンセントの近くに設置します。電源コードをコンセントから外すときは、必ずプラグをしっかりと持って抜きます。コードの部分を引っばって抜かないでください。
- モニターを使用していないときには、モニターの電源を切るようにしてください。スクリーンセーバープログラムを使用したり、モニターを使用していないときに電源を切るようにしたりすると、モニターを長くお使いいただけます。

---

 **注記：**画面に「焼き付き」が生じてしまったモニターは、HP の保証の対象外です。

---

- キャビネットのスロットや開口部は通気のために必要です。スロットや開口部をふさいだり覆ったりしないでください。また、異物を押し込んだりしないでください。
- モニターを落としたり、不安定な台の上に置いたりしないでください。
- 電源コードの上に物を置いたり、電源コードを足で踏んだりしないでください。
- モニターは通気の良い場所に設置し、過度の光熱や湿気にさらさないようにしてください。
- モニタースタンドを取り外すときは、モニターの表面を傷つけたり、汚したり、破損したりしないように、表面が柔らかい場所に前面を下にして置いてください。

## モニターの清掃

1. モニターの電源を切ってモニターの背面から電源コードを抜きます。
2. 清潔で柔らかい、静電気防止加工のされた布で画面およびキャビネットを拭いて、モニターからほこりを取り除きます。
3. 汚れが落ちにくい場合は、水とイソプロピルアルコールを 50 : 50 に混合した溶液を使用します。

**△注意：**布にクリーナーをスプレーし、湿らせた布を使用して画面をそっと拭きます。決して、クリーナーを画面に直接吹きかけないでください。クリーナーがベゼル裏側に入ってしまう、電子部品が損傷するおそれがあります。

**注意：**ベンゼン、シンナーおよびその他の揮発性の溶剤など、石油系の物質を含むクリーナーをモニター画面やキャビネットの清掃に使用しないでください。これらの化学物質を使用すると、モニターが損傷するおそれがあります。

## モニターの運搬

モニターを運搬する場合は、モニター出荷時の梱包箱および緩衝材、またはそれらと同等の部材を使用してしっかり梱包してください。

## 3 モニターの設置


モニターを設置するには、モニター、コンピューターシステム、およびコンピューターに接続されているその他の装置の電源がオフになっていることを確認してから、以下の作業を行います。

### モニターを設置するときの注意

モニターの損傷を防止するため、LCD パネルの表面には触れないでください。パネル面への圧力によって、液晶に色むらや歪みが発生する場合があります。このような状態になった場合、画面を元に戻すことはできません。

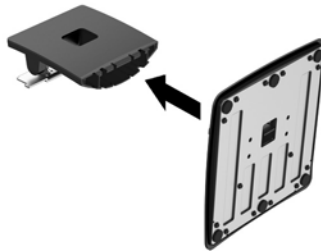
スタンドを取り付ける場合は、モニターの前面を下向きにして、保護用のシートまたは研磨剤が入っていない布を敷いた、安定した平らな場所に置きます。これにより、画面を傷つけたり、汚したりすることや、フロントパネルのボタンを損傷したりすることを防止できます。



 **注記**：お使いのモニターの外観は、この図のモニターと多少異なる場合があります。

## スタンド台座の取り付け

1. スタンド/モニター台部分を取り外し、モニターを梱包箱から取り出し、ディスプレイパネル前面を下向きにして安定した平らな場所に置きます。
2. スタンドを台座の上に位置を合わせて置き、しっかりと押し下げて所定の位置に固定します。

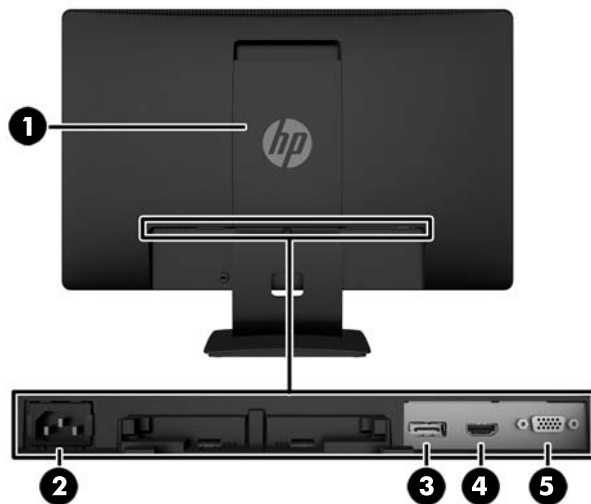


3. ディスプレイ本体の背面にあるブラケットに、スタンドの2つのタブをカチッと音がするまで差し込みます。



**△ 注意：** LCD パネルの表面には触れないでください。パネルに圧力を加えると、色が不均一に表示されたり液晶が間違った向きで表示されたりすることがあります。このような状態になった場合、画面を元に戻すことはできません。


## 背面の各部の確認




名称	機能
1	VESA パネル VESA 準拠の取り付け穴をカバーします
2	外部電源コネクタ 外部電源コードをモニターに接続します
3	DisplayPort DisplayPort ケーブルをモニターに接続します
4	HDMI 入力端子 (一部のモデルのみ) HDMI ケーブルをモニターに接続します
5	VGA VGA ケーブルをモニターに接続します

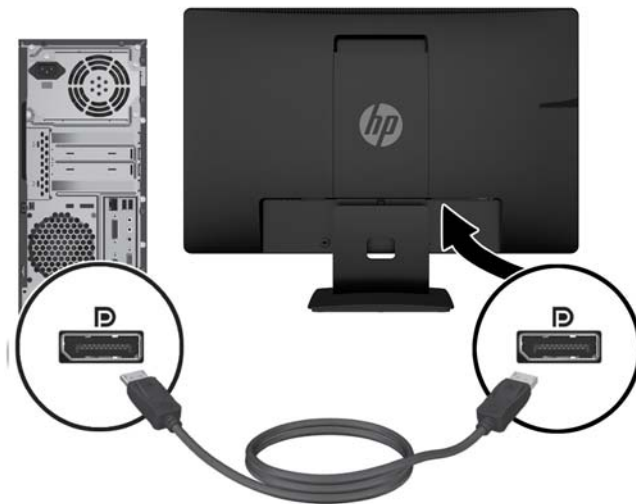
## ケーブルの接続

1. モニターを、コンピューターまたは入力デバイスの近くの、作業がしやすく通気の良い場所に置きます。
2. DisplayPort ビデオケーブル、HDMI ビデオケーブル(一部のモデルのみ)、または VGA ビデオケーブルを接続します。

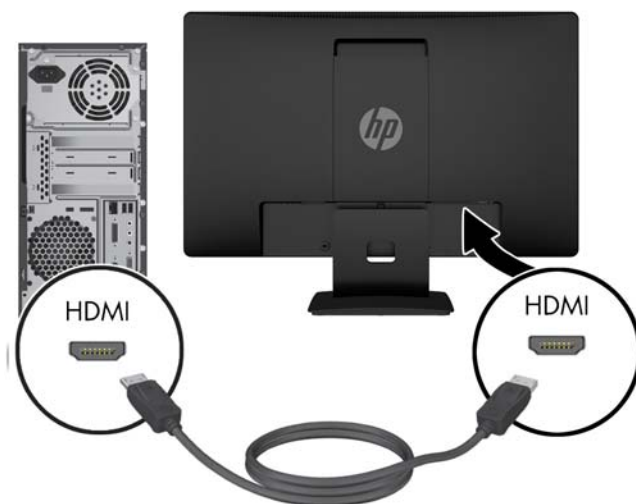
 **重要:** 同時に複数のビデオケーブルを接続すると、動作に不具合が生じてモニターに画像が表示されなくなるおそれがあります。コンピューターとモニターを接続するときは、1種類のビデオケーブルで接続してください。別の方法に変更する場合は、使用しないケーブルを取り外してください。

 **注記:** このモニターは、アナログおよびデジタル入力に対応しています。ビデオモードは、使用するビデオケーブルの種類によって決まります。入力系統から、有効なビデオ信号がモニター側で自動的に判別されます。手動でビデオ入力信号を選択するには、モニターのフロントパネルにある **+ /source** (プラス/ソース) ボタンを押すか、**メニュー** ボタンを押してオンスクリーンディスプレイ (OSD) 機能を使用します。

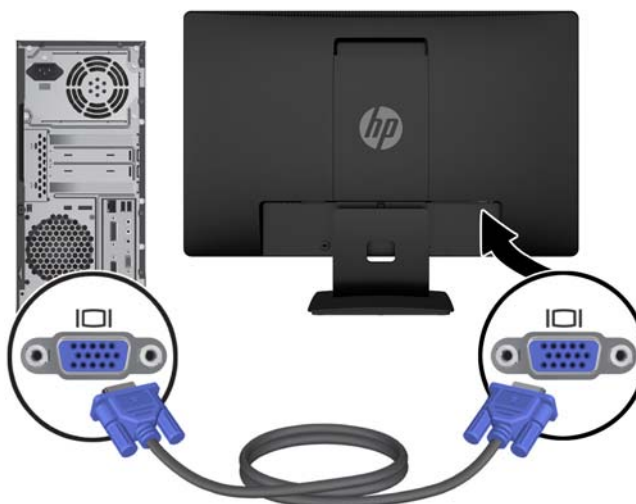
- DisplayPort デジタル操作の場合は、付属の DisplayPort ビデオケーブル (一部のモデルのみ) を使用します。DisplayPort ビデオケーブルの一方の端をモニターの背面の DisplayPort に接続し、もう一方の端をコンピューターの DisplayPort に接続します。



- HDMI デジタル操作（一部のモデルのみ）の場合は、HDMI ビデオケーブル（別売）を使用します。HDMI ビデオケーブルの一方の端をモニター背面の HDMI 入力端子に接続し、もう一方の端をコンピューターの HDMI 出力端子に接続します。

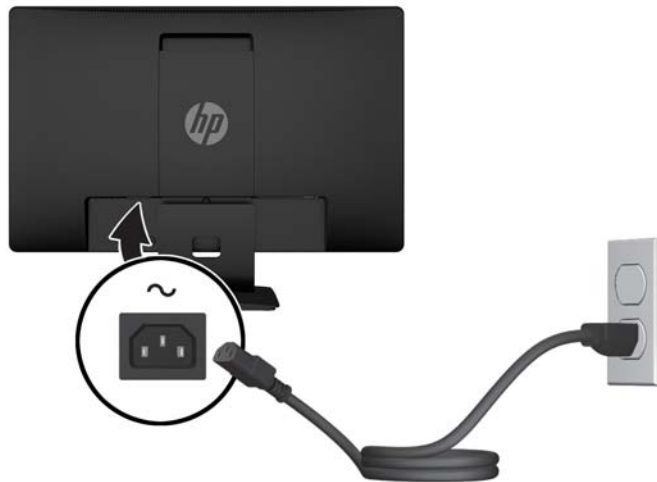


- アナログ操作を行う場合は、付属の VGA ビデオケーブルを使用します。VGA ビデオケーブルの一方の端をモニター背面の VGA コネクタに接続し、もう一方の端をコンピューターの VGA コネクタに接続します。



3. 電源コードの一方の端をモニター背面の外部電源コネクタに接続して、もう一方の端を電源コンセントに接続します。



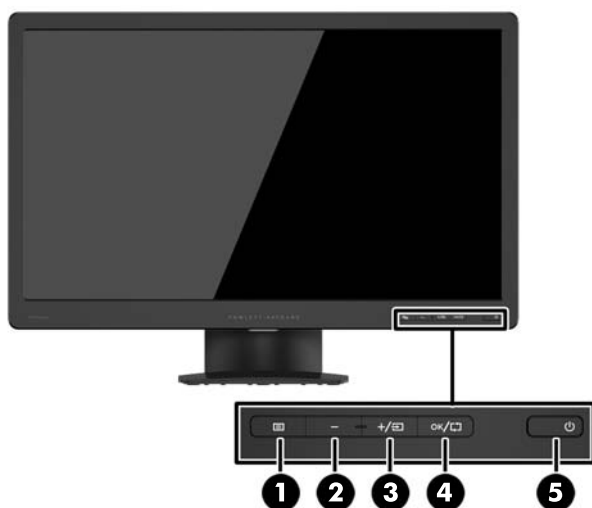







**⚠ 警告！** 感電や装置の損傷を防ぐため、必ず以下の注意事項を守ってください。


- 必ず電源コードのアース端子を使用して接地してください。アース端子は重要な安全機能です。
- 電源コードは、装置の近くの手が届きやすい場所にあるアース（接地）された電源コンセントに接続してください。
- モニターへの外部電源の供給を遮断するには、電源コードを電源コンセントから抜いてください。

安全のために、電源コードや電源ケーブルの上には物を置かないでください。また、コードやケーブルは、誤って踏んだり足を引っ掛けたりしないように配線してください。電源コードや電源ケーブルを引っぱらないでください。コンセントから抜くときは、プラグの部分を持ってください。電源コードおよび電源コンセントの外観は国や地域によって異なります。

## フロントパネルの各部の確認

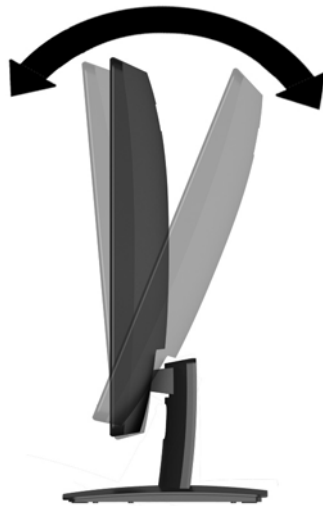


名称	機能
1  メニュー ボタン	オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューを表示したり、項目を選択したり、メニューを終了したりします
2  - (マイナス) ボタン	OSD メニューが表示されているときに押すと、メニューの項目間を逆方向に移動したり調整レベルを下げたりできます
3  +/source (プラス/ソース) ボタン	OSD メニューが表示されているときに押すと、メニューの項目間を順方向に移動したり調整レベルを上げたりできます  OSD メニューが表示されていないときに押すと、ソースボタンとして機能し、ビデオ入力信号 (VGA、DisplayPort、または HDMI) を選択できます
4  OK/Auto (OK/自動) ボタン	OSD メニューが表示されているときに押すと、強調表示されたメニュー項目が選択されます  OSD メニューが表示されていないときに押すと、自動調整機能が有効になり画面表示を最適化できます
5  電源ボタン	モニターの電源のオン/オフを切り替えます

 **注記:** OSD メニューのシミュレーションを、HP のカスタマーセルフリペアプログラムのサービスメディアライブラリー (HP Customer Self Repair Services Media Library、<http://www.hp.com/go/sml/>、英語サイト) から見ることもできます。お使いのモニターのモデルを選択し、[On Screen Display (OSD) simulator]を選択してください。

## モニターの調整

モニターのパネルを前または後ろに傾けて、見やすい位置に設定します。モニターは-5°から+21°の範囲で傾けることができます。




## モニターの電源投入


1. コンピューターの電源ボタンを押してコンピューターの電源を入れます。
2. モニターのフロントパネルにある電源ボタンを押してモニターの電源を入れます。



**⚠ 注意：**モニターに長時間\*一定の画像を表示したままにしておくと、残像が表示されることがあります。モニター画面に残像が表示されないようにするには、常にスクリーンセーバーアプリケーションを有効に設定しておくか、長時間モニターを使用しないときはモニターの電源を切ります。残像はすべてのLCD画面で発生する可能性があります。一定の時間が経過すると自然に消えます。画面に「焼き付き」が生じてしまったモニターは、HPの保証の対象外です。

\*ここで長時間とは、使用されていない状態が12時間連続することを指します。


 **注記**：電源ボタンを押しても電源が入らない場合は、電源ボタンのロックアウト機能が有効になっている可能性があります。この機能を無効にするには、モニターの電源ボタンを 10 秒程度押し続けます。

 **注記**：電源ランプはオンスクリーンディスプレイ（OSD）メニューで無効にできます。モニターの前面の **メニュー** ボタンを押して、**【電力コントロール】**→**【電源ランプ】**→**【オフ】**の順に選択します。

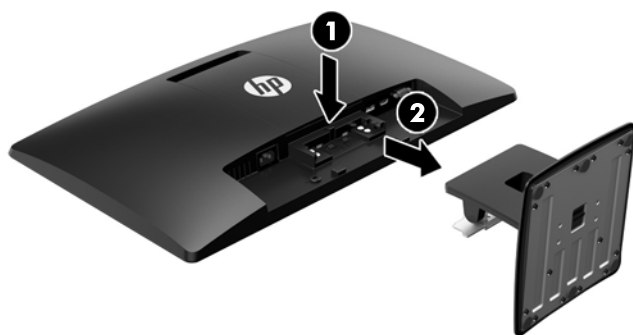
モニターの電源が入ると、モニターステータスメッセージが 5 秒間表示されます。このメッセージには、現在アクティブなビデオ入力信号（DisplayPort または VGA）、ソース自動切り換え設定のステータス（オンまたはオフ、工場出荷時の初期設定はオン）、現在のプリセットディスプレイ解像度、および推奨されるプリセットディスプレイ解像度が示されます。

## モニター スタンドの取り外し

モニターパネルからスタンドを取り外して、モニターを壁掛け式にしたり、またはスイングアームやその他の固定器具を取り付けたりすることができます。


 **注意**：モニタースタンドの取り外し作業を始める前に、モニターの電源が切られていること、および電源ケーブルとビデオケーブルが電源コンセントやコンピューターから取り外されていることを確認してください。

1. モニターからビデオケーブルおよび電源ケーブルを取り外します。
2. モニターの前面を下向きにして、清潔な乾いた布を敷いた、安定した平らな場所に置きます。
3. ネジ回しを使用してリリースラッチを押し下げ (1)、スタンドをスライドさせてモニター本体のロットから取り外します (2)。



## モニターの取り付け

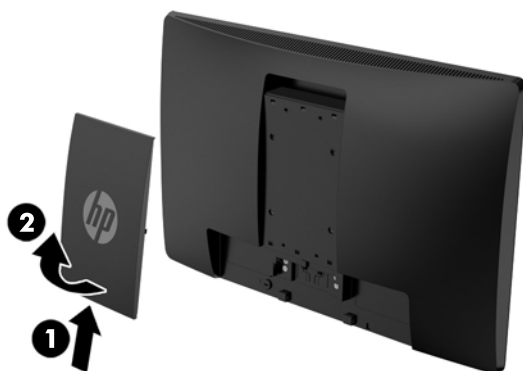
モニターパネルは、壁、スイングアーム、またはその他の固定器具に取り付けることができます。

 **注記**：この装置は、UL または CSA 規格に適合した取り付け器具で支えられるように設計されています。

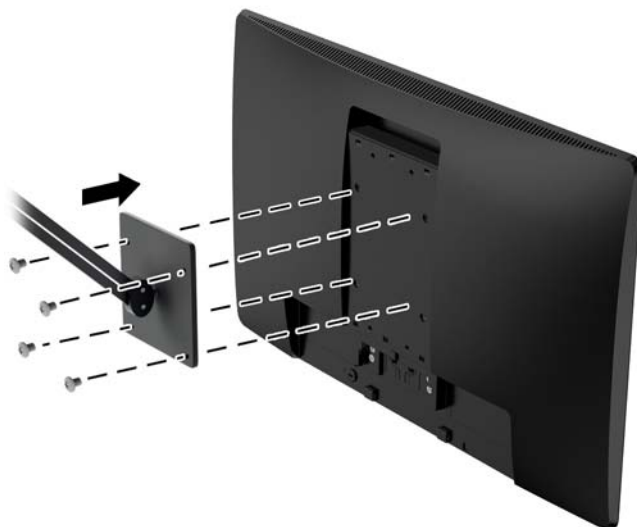
1. モニターからスタンドを取り外します。 [14 ページのモニター スタンドの取り外し](#) を参照してください。

**△注意:** このモニターは、VESA 準拠の 100 mm 間隔の取り付け穴をサポートします。このモニターに他社製の固定器具を取り付けるには、4 mm、0.7 ピッチのネジ穴が 4 個ある器具で、長さ 10 mm のネジを使用する必要があります。これより長いネジは、モニターを損傷させるおそれがありますので使用しないでください。また、取り付ける固定器具が VESA 基準に準拠していることと、モニター本体の質量を支えられる仕様になっていることを確認してください。最適な状態で使用するには、モニターに付属の電源コードおよびビデオケーブルを使用してください。

2. モニターの背面から VESA カバーを取り外します。
  - a. VESA 準拠のパネルの下端にある 2 つのスロットに、工具または指を差し込みます。
  - b. VESA 準拠のパネルの下端を引き上げ、ディスプレイから外します。



3. モニターをスイングアーム（別売）に取り付けるには、4 本の 10 mm ネジを、スイングアームプレートにある穴に通してからモニターのネジ穴に差し込みます。

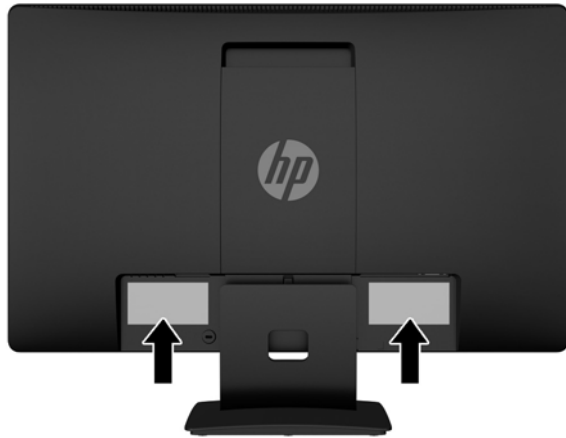


モニターを他の固定器具に取り付けるには、固定器具に付属の説明書に沿って操作して、モニターを安全に取り付けてください。

4. ケーブルをモニター本体に接続しなします。

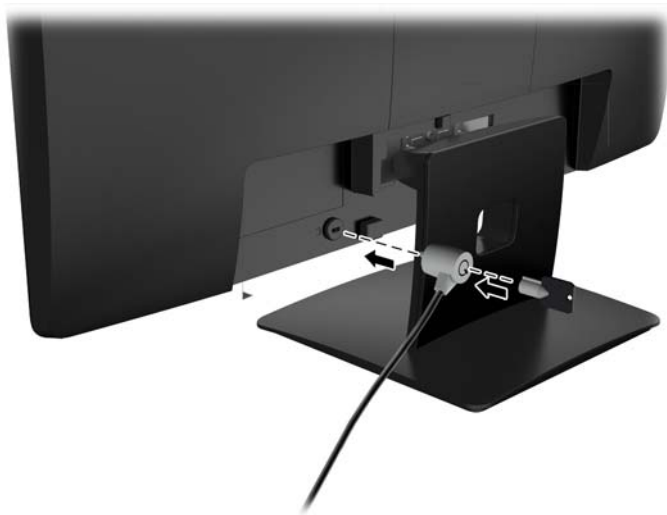
## 製品ラベルの位置

モニターの製品ラベルには製品番号とシリアル番号が記載されています。お使いのモデルのモニターについて HP にお問い合わせになる時に、これらの番号が必要になる場合があります。製品ラベルはモニターの背面または底面にあります。



## ロックケーブルの取り付け

ロックケーブル（別売）を使用して、モニターを固定物に固定できます。



---

## 4 モニターの操作

### ソフトウェアおよびユーティリティ

モニターに付属のディスクには、コンピューターにインストール可能な以下のファイルが収録されています。

- .INF（情報）ファイル
- .ICM（Image Color Matching）ファイル（調整済みの色空間ごとに1つ）


#### 情報ファイル

.INF ファイルは、モニターとお使いのコンピューターのグラフィックスアダプターとの互換性を確保するために、Microsoft® Windows®オペレーティングシステムが使用するモニターリソースを定義します。

このモニターは Microsoft Windows プラグアンドプレイ機能に対応しており、.INF ファイルをインストールしなくても正常に動作します。モニターのプラグアンドプレイ機能を利用するには、コンピューターのグラフィックスカードが VESA DDC2 に準拠しており、モニターが直接グラフィックスカードに接続されている必要があります。BNC 分岐コネクタまたは分配バッファー/分配ボックスを通して接続されている場合、プラグアンドプレイ機能は利用できません。

#### Image Color Matching ファイル

.ICM ファイルはグラフィックスプログラムとともに使用されるデータファイルで、モニターとプリンター間またはスキャナーとモニター間の色調を調整します。このファイルは、プロファイルをサポートするグラフィックスプログラムの実行時に有効になります。

 **注記：** .ICM のカラープロファイルは、ICC（International Color Consortium）のプロファイル形式の仕様に基づいて記述されています。


## .INF および.ICM ファイルのインストール

.INF および.ICM ファイルを更新する必要がある場合は、これらのファイルをディスクからインストールするか、Web サイトからダウンロードしてインストールできます。

### ディスクからのインストール

.INF および.ICM ファイルをディスクからコンピューターにインストールするには、以下の操作を行います。

1. ディスクをコンピューターのオプティカルドライブに挿入します。ディスクのメニューが表示されます。
2. **[HP Monitor Software Information]** (HP モニター ソフトウェア情報) ファイルを読みます。
3. **[Install Monitor Driver Software]** (モニター ドライバー ソフトウェアをインストールする) を選択します。
4. 画面の説明に沿って操作します。
5. Windows の[画面のプロパティ]に適切な解像度およびリフレッシュレートが表示されていることを確認します。

 **注記:** インストール時にエラーが発生した場合は、デジタル署名されているモニターの.INF および.ICM ファイルを手動でインストールする必要があります。ディスクに収録されている[HP Monitor Software Information]ファイルを参照してください。

### Web サイトからのダウンロード

オプティカルドライブを搭載したコンピューターがない場合は、以下の操作を行って、最新バージョンの.INF および.ICM ファイルを HP のディスプレイのサポート Web サイトからダウンロードします。

1. HP のサポート Web サイト、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスします。
2. **[ドライバー & ダウンロード]** を選択し、お使いのモニターのモデルを**[検索]**フィールドに入力して、**[検索]**をクリックします。
3. 必要に応じて、一覧からモニターを選択します。
4. オペレーティングシステム (OS) を選択し、**[次へ]**をクリックします。
5. **[ドライバー - ディスプレイ]** をクリックし、ドライバーの一覧を開きます。
6. ドライバーをクリックします。
7. **[システム要件]** タブをクリックし、システムがプログラムの最小要件を満たしていることを確認します。
8. **[ダウンロードを開始する]** をクリックし、画面の説明に沿ってソフトウェアをダウンロードします。



# オンスクリーンディスプレイ（OSD）メニューの使用

オンスクリーンディスプレイ（OSD）メニューを使用して、ユーザーの好みに応じてモニター設定の画面表示を調整します。モニターのフロントパネルにあるボタンを使用して OSD メニューにアクセスし、調整を行うことができます。

OSD メニューにアクセスして調整するには、以下の操作を行います。

1. モニターの電源が入っていない場合は、**電源**ボタンを押してモニターの電源を入れます。
2. **メニュー**ボタンを押して OSD メニューを開きます。
3. メニューオプションを使用すると、メニュー項目を移動、選択、および調整できます。オプションは、有効になっているメニューまたはサブメニューによって変わります。

以下の表に、メインメニューのメニュー項目を示します。

メインメニュー	説明
輝度	画面の輝度を調整します
コントラスト	画面のコントラストレベルを調整します
入力コントロール	ビデオ入力信号を選択します
カラーコントロール	画面の色を選択および調整します
イメージコントロール	画像を調整します
電力コントロール	電源設定を調整します
OSD コントロール	OSD メニューおよび機能ボタンのコントロールを調整します
マネージメント	DDC/CI サポートを有効または無効にして、すべての OSD メニュー設定を工場出荷時の初期設定に戻します
言語	OSD メニューを表示する言語を選択します。工場出荷時の初期設定言語は英語です
情報	モニターに関する重要な情報を表示します
終了	OSD メニュー画面を終了します


## 自動スリープモードの使用

このディスプレイは、ディスプレイの省電力状態を有効または無効にすることができる、**【自動スリープモード】**というオンスクリーンディスプレイ（OSD）メニューのオプションをサポートしています。自動スリープモードが有効になっている場合（初期設定で有効）、ホスト PC から低電力モードの信号（水平同期信号と垂直同期信号のどちらかが検出されない状態）を受け取ると、モニターは省電力状態になります。

省電力状態のスリープモードになると、モニターの画面には何も表示されず、バックライトはオフになり、電源ランプはオレンジ色に点灯します。この状態のモニターの消費電力は 0.5 W 未満です。ホスト PC からアクティブな信号を受け取ると（ユーザーがマウスやキーボードを操作した場合など）、モニターはスリープモードから復帰します。

自動スリープモードは OSD メニューで無効にできます。フロントパネルにある 5 つのボタンのどれかを押してボタンを有効にしてから、**メニュー**ボタンを押して OSD メニューを表示します。OSD メニューで、**【電力コントロール】**→**【自動スリープモード】**→**【オフ】**の順に押します。

# A 技術仕様

 **注記:** 以下の仕様はすべて、HP 製品の各コンポーネントの製造元から提供された標準的な仕様を表しています。このため、実際の動作レベルとは異なる場合があります。

## 19.5 インチ（対角長 49.6 cm）モデルの仕様

最大質量（非梱包時）	3.5 kg
寸法（スタンドを含む）	
高さ	35.8 cm
奥行き	17.6 cm
幅	47.4 cm
最大グラフィックス解像度	1920×1080（60 Hz）アナログ入力 1920×1080（60 Hz）デジタル入力
最適グラフィックス解像度	1920×1080（60 Hz）アナログ入力 1920×1080（60 Hz）デジタル入力
電源	100～240 VAC、50/60 Hz
入力端子	VGA コネクタ×1（ケーブル付属）、DisplayPort×1
傾斜角度	-5～22°
動作温度	5～35°C
動作高度	海拔 5,000 m まで

**注記:** 詳しくは、<http://www.hp.com/go/productbulletin/>（英語サイト）にアクセスして、該当するディスプレイモデルを検索し、モデル別の情報を参照してください。

## 23 インチ（対角長 58.4 cm）モデルの仕様

最大質量（非梱包時）	4.0 kg
寸法（スタンドを含む）	
高さ	40.8 cm
奥行き	18.6 cm
幅	54.9 cm
最大グラフィックス解像度	1920×1080（60 Hz）アナログ入力 1920×1080（60 Hz）デジタル入力
最適グラフィックス解像度	1920×1080（60 Hz）アナログ入力 1920×1080（60 Hz）デジタル入力
電源	100～240 VAC、50/60 Hz
入力端子	VGA コネクタ×1（ケーブル付属）、DisplayPort×1（ケーブル付属）
傾斜角度	-5～22°
動作温度	0～35°C
動作高度	海拔 5,000 m まで
<b>注記：</b> 詳しくは、 <a href="http://www.hp.com/go/productbulletin/">http://www.hp.com/go/productbulletin/</a> （英語サイト）にアクセスして、該当するディスプレイモデルを検索し、モデル別の情報を参照してください。	

## 23.8 インチ（対角長 60.5 cm）モデルの仕様

最大質量（非梱包時）	4.3 kg
寸法（スタンドを含む）	
高さ	41.6 cm
奥行き	19.1 cm
幅	57.1 cm
最大グラフィックス解像度	1920×1080（60 Hz）アナログ入力 1920×1080（60 Hz）デジタル入力
最適グラフィックス解像度	1920×1080（60 Hz）アナログ入力 1920×1080（60 Hz）デジタル入力
電源	100～240 VAC、50/60 Hz
入力端子	VGA コネクタ×1（ケーブル付属）、DisplayPort×1（ケーブル付属）（一部のモデルのみ）、HDMI 入力端子×1（ケーブル付属）（一部のモデルのみ）
傾斜角度	-5～22°
動作温度	0～35°C
動作高度	海拔 5,000 m まで
<b>注記：</b> 詳しくは、 <a href="http://www.hp.com/go/productbulletin/">http://www.hp.com/go/productbulletin/</a> （英語サイト）にアクセスして、該当するディスプレイモデルを検索し、モデル別の情報を参照してください。	

## 24 インチ（対角長 61 cm）モデルの仕様

最大質量（非梱包時）	3.6 kg
寸法（スタンドを含む）	
高さ	41.6 cm
奥行き	19.1 cm
幅	57.1 cm
最大グラフィックス解像度	1920×1080（60 Hz）アナログ入力 1920×1080（60 Hz）デジタル入力
最適グラフィックス解像度	1920×1080（60 Hz）アナログ入力 1920×1080（60 Hz）デジタル入力
電源	100～240 VAC、50/60 Hz
入力端子	VGA コネクタ×1（ケーブル付属）、DisplayPort×1（ケーブル付属）、HDMI 入力端子×1
傾斜角度	-5～22°
動作温度	0～35°C
動作高度	海拔 5,000 m まで
<b>注記：</b> 詳しくは、 <a href="http://www.hp.com/go/productbulletin/">http://www.hp.com/go/productbulletin/</a> （英語サイト）にアクセスして、該当するディスプレイモデルを検索し、モデル別の情報を参照してください。	

## プリセットディスプレイ解像度

以下の表に示すディスプレイ解像度はこのモニターで使用される最も標準的なもので、工場出荷時設定として設定されています。モニターによってこれらのプリセットモードが自動的に認識され、正しいサイズの画像が画面の中央に表示されます。

### 19.5 インチ（対角長 49.6 cm）モデルのプリセットモード

プリセット	ピクセルフォーマット	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
1	640×480	31.469	59.940
2	800×600	37.879	60.317
3	1024×768	48.363	60.004
4	1280×720	45.00	59.94
5	1280×800	60.00	60.00
6	1280×1024	63.98	60.02
7	1440×900	55.93	59.88
8	1600×900	60.00	60.00
9	1920×1080	60	60

### 23 インチ（対角長 58.4 cm）モデルのプリセットモード

プリセット	ピクセルフォーマット	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
1	640×480	31.469	59.940
2	800×600	37.879	60.317
3	1024×768	48.363	60.004
4	1280×720	45.00	60.00
5	1280×800	60.00	60.00
6	1280×1024	63.981	60.02
7	1440×900	55.935	59.887
8	1600×900	60.00	60.00
9	1680×1050	65.29	59.954
10	1920×1080	67.50	60.00

## 23.8 インチ（対角長 60.5 cm）モデルのプリセットモード

プリセット	ピクセルフォーマット	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
1	640×480	31.469	59.940
2	720×400	31.469	70.087
3	800×600	37.879	60.317
4	1024×768	48.363	60.004
5	1280×720	45.00	60.00
6	1280×1024	63.981	60.02
7	1440×900	55.935	59.887
8	1600×900	60.00	60.00
9	1680×1050	65.29	59.954
10	1920×1080	67.50	60.00

## 24 インチ（対角長 61 cm）モデルのプリセットモード

プリセット	ピクセルフォーマット	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
1	640×480	31.469	59.940
2	800×600	37.879	60.317
3	1024×768	48.363	60.004
4	1280×720	45.00	60.00
5	1280×800	60.00	60.00
6	1280×1024	63.981	60.02
7	1440×900	55.935	59.887
8	1600×900	60.00	60.00
9	1680×1050	65.29	59.954
10	1920×1080	67.50	60.00



## ユーザーモードの使用

以下のような場合、ビデオコントローラーから送られてくる信号がプリセットモードと一致しないことがあります。


- 標準グラフィックスアダプターを使用していない場合
- 標準グラフィックスアダプターを使用しているがプリセットモードを使用していない場合

このような場合、オンスクリーンディスプレイメニューでモニターのパラメーターを再調整する必要があります。変更は、適用したいモードすべてに対して行うことができ、メモリに保存されます。モニターには新しい設定が自動的に保存され、これらのモードはプリセットモードと同様に自動的に認識されます。プリセットモードの他に、10以上のユーザーモードを新しく登録して保存できます。

## 省電力機能

このモニターでは、省電力状態がサポートされます。水平同期信号と垂直同期信号の一方または両方が検出されない場合、モニターは省電力状態になります。このように信号が検出されない場合は、モニターの画面には何も表示されず、バックライトはオフになり、電源ランプはオレンジ色に点灯します。モニターが省電力状態になると、0.5 Wの電力しか消費されません。短時間のウォームアップ後に通常の動作モードに戻ります。

省電力機能の設定の手順について詳しくは、コンピューターに付属の説明書を参照してください（省電力機能は、エネルギーセーブ機能、パワーマネジメント機能、節電機能など、説明書によって名称が異なる場合があります）。

 **注記：**モニターの省電力機能は、省電力機能を備えたコンピューターに接続されている場合にのみ有効です。

モニターのエネルギーセーブユーティリティ内で設定値を選択すると、事前に決めた時刻にモニターが省電力状態になるように設定することもできます。モニターのエネルギーセーブユーティリティによってモニターが省電力状態になると、電源ランプはオレンジ色で点滅します。

## B サポートおよびトラブルシューティング

### 一般的なトラブルの解決方法

以下の表に、発生する可能性のあるトラブル、考えられる原因、および推奨する解決方法を示します。

トラブル	原因	解決方法
画面に何も表示されないか、画像が点滅する	電源コードが外れている	電源コードを接続します
	電源ボタンがオフになっている	フロントパネルの電源ボタンを押します <b>注記：</b> 電源ボタンを押しても電源が入らない場合は、電源ボタンを10秒程度押し続けて、電源ボタンのロックアウト機能を無効にします。
	ビデオケーブルが正しく接続されていない	ビデオケーブルを正しく接続します。詳しくは、 <a href="#">9ページのケーブルの接続</a> を参照してください
	システムがスリープモードになっています	キーボードの任意のキーを押すかマウスを動かして、画面表示を消すユーティリティを無効にします
	ビデオカードの互換性に問題がある	オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューを開いて、 <b>[入力コントロール]</b> メニューを選択します。 <b>[自動切替入力]</b> を <b>[オフ]</b> に設定し、手動で入力を選択します
画像がぼやけている、不鮮明、または暗すぎる	輝度が低すぎる OSDメニューを開いて <b>[輝度]</b> を選択し、必要に応じて輝度スケールを調整します	
[Check Video Cable]と画面に表示される	モニターのビデオケーブルが外れている 適切なビデオ信号ケーブルで、コンピューターとモニターを接続します。ビデオケーブルを接続するときにコンピューターの電源がオフになっていることを確認してください	
<b>[入力信号が範囲外]</b> というメッセージが画面に表示される	ビデオ解像度やリフレッシュレートが、モニターがサポートするレベルを超えるレベルに設定されている 設定値をサポートされている値に変更します。詳しくは <a href="#">25ページのプリセットディスプレイ解像度</a> を参照してください	
モニターの電源は切れるが、省電力スリープモードには移行していないように見える	モニターの省電力機能が無効になっている OSDメニューを開き、 <b>[電力コントロール]</b> → <b>[自動スリープモード]</b> の順に選択して、自動スリープを <b>[オン]</b> に設定します	
<b>[OSD Lockout]</b> と画面に表示される	モニターのOSDロックアウト機能が有効になっている フロントパネルにある <b>メニュー</b> ボタンを10秒程度押し続けて、OSDメニューのロックを解除します	
<b>[Power Button Lockout]</b> と画面に表示される	モニターの電源ボタンのロックアウト機能が有効になっている 電源ボタンを10秒程度押し続けて、電源ボタンのロックを解除します	

## 自動調整機能の使用（アナログ入力）

初めてモニターを設定する場合や、コンピューターを工場出荷状態にリセットしたり、モニターの解像度を変更したりする場合は、自動調整機能によって自動的に画面の最適化が行われます。

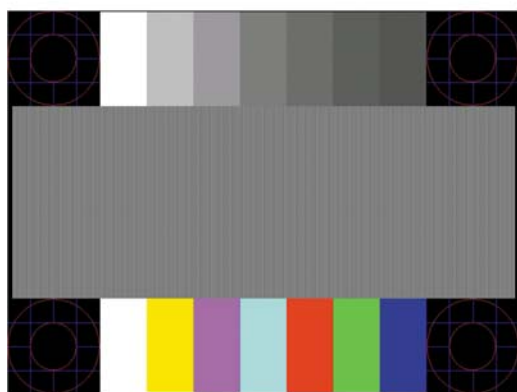
モニターの **Auto**（自動）ボタン（実際のボタン名については、お使いのモデルの説明書を参照してください）および付属のディスクに収録されている自動調整用パターンソフトウェアユーティリティ（一部のモデルのみ）を使用して、VGA（アナログ）入力対応の画面の画質を最適化することもできます。


お使いのモニターがVGA入力に未対応の場合は、この操作を行わないでください。お使いのモニターがVGA（アナログ）入力対応の場合は、この操作を行うことで以下の画質状況が修正されます。

- ぼやけて不明瞭な焦点
- ゴースト、線、および影の表示
- 薄い縦線
- 画面上を上下に移動する横線
- 中心がずれて表示される画像

自動調整機能を使用するには、以下の操作を行います。


1. モニターの電源を入れてから 20 分間のウォームアップ時間をとります。
2. モニターのフロントパネルにある **Auto** ボタンを押します。
  - **メニュー** ボタンを押し、オンスクリーンディスプレイ（OSD）メインメニューから **[Image Control]（イメージコントロール）** → **[Auto-Adjustment]（自動調整）** の順に選択することもできます。
  - 期待する結果が得られない場合は、引き続き以下の操作を行います。
3. ディスクをディスクドライブに挿入します。ディスクのメニューが表示されます。
4. **[Open Auto-Adjustment Software]（自動調整ソフトウェアを開く）** を選択します。セットアップのためのテストパターンが表示されます。
5. モニターのフロントパネルにある **Auto** ボタンを押して、画像を安定させ中央に表示します。
6. **Esc** キーまたはキーボードの任意のキーを押して、テストパターンを終了します。



 **注記**：自動調整用テストパターンユーティリティは、<http://www.hp.com/jp/support/> からダウンロードできます。


## 画質の最適化（アナログ入力）

オンスクリーンディスプレイ（OSD）のメインメニューの[Clock]（クロック）および[Phase]（フェーズ）を調節して、画質を向上させることができます。

 **注記**：[Clock]および[Phase]はアナログ（VGA）入力を使用している場合にのみ調整できます。デジタル入力ではこれらの機能は調整できません。

[Phase]の設定は[Clock]の設定に影響されるので、最初に[Clock]を正しく設定しておく必要があります。自動調整機能を使用しても期待する画質が得られない場合にのみこれらの機能を使用してください。

- **[Clock]**：画面に表示される縦線や縞模様を最小限に抑えます。
- **[Phase]**：画像のちらつきやかすみを最小限に抑えます。

 **注記**：これらの調整を行う場合は、ディスクに収録されている自動調整用のソフトウェアユーティリティを使用すると最適な結果が得られます。

[Clock]および[Phase]の設定値を調整しているときにモニターの画像が歪む場合は、歪みがなくなるまで調整を続けます。工場出荷時の設定に戻すには、OSDメニューの**[Factory Reset]**（出荷時設定にリセット）から**[Yes]**（はい）を選択します。

縦線を除去するには、以下の操作を行います（クロック）。

1. モニターのフロントパネルの**メニュー**ボタンを押して[OSD Menu]（OSDメニュー）を表示し、**[Image Control]**（イメージコントロール）→**[Clock]**の順に選択します。
2. モニターのフロントパネルにある**+**（プラス）ボタンまたは**-**（マイナス）ボタンを押して、縦線を除去します。最適に調整されるポイントが過ぎてしまわないように、ボタンをゆっくりと押します。

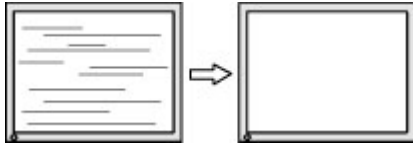


3. クロックを調整しても画面にかすみ、ちらつき、線などが表示される場合は、続いてフェーズを調整します。

ちらつきやかすみを除去するには、以下の操作を行います（フェーズ）。

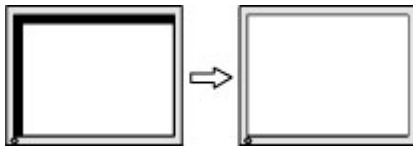
1. モニターのフロントパネルの**メニュー**ボタンを押して[OSD Menu]を表示し、**[Image Control]**→**[Phase]**の順に選択します。

2. モニターのフロントパネルにある + ボタンまたは - ボタンを押して、ちらつきやかすみを除去します。コンピューターまたは取り付けられているグラフィックスコントローラーカードによっては、ちらつきやかすみが除去されないことがあります。



画面の位置を調整するには、以下の操作を行います（水平表示位置または垂直表示位置）。

1. モニターのフロントパネルのメニューボタンを押して[OSD Menu]を表示し、**[Image Control]**→**[Horizontal Position]**（水平表示位置）または**[Vertical Position]**（垂直表示位置）の順に選択します。
2. モニターのフロントパネルにある + ボタンまたは - ボタンを押して、モニターの表示領域内で画像が適切な位置に表示されるように調節します。[Horizontal Position]では画像を左右に移動し、[Vertical Position]では画像を上下に移動します。




## ボタンのロックアウト

電源ボタンまたはメニューボタンを 10 秒程度押し続けると、ボタンの機能がロックアウトされます。機能を復元するには、ボタンをもう一度 10 秒間押し続けます。この機能は、ディスプレイの電源が入っていて、アクティブな信号が表示されており、オンスクリーンディスプレイ（OSD）メニューが閉じている場合にのみ使用できます。

## 製品サポート


モニターの使用について詳しくは、HP のサポート Web サイト、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスして【製品サポート/保守情報】を選択してから、お使いのモデルを検索フィールドに入力して、【検索】ボタンをクリックします。

 **注記：** モニターの説明書、リファレンスガイド、およびドライバーは、<http://www.hp.com/jp/support/> から入手できます。

このガイドに記載されている情報では問題に対処できない場合は、HP のサポート窓口にお問い合わせください。日本でのサポートについては、<http://www.hp.com/jp/contact/> を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、[http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact\\_us.html](http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html)（英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください。

以下の作業を実行できます。

- HP のサービス担当者とオンラインでチャットする

 **注記：** ご希望の言語がチャットサポートに対応していない場合は、英語でのサポートをご利用ください。

- HP のサポート窓口の電話番号を調べる
- HP のサービスセンターを探す

## お問い合わせになる前に

トラブルシューティングの項目やオンラインの技術サポートを参照しても問題が解決しない場合は、HP のサポート窓口も利用できます。HP のサポート窓口にお問い合わせになるときに、以下のような情報を事前にご準備いただくと、解決がより迅速になる場合があります。

- モニターのモデル番号
- モニターのシリアル番号
- 購入年月日および購入店名
- 問題が発生したときの状況（できるだけ具体的にお願いします）
- 表示されたエラー メッセージ
- ハードウェア構成
- 使用しているハードウェアおよびソフトウェアの名前とバージョン


---

## C ユーザー サポート

HP は、単体で、または適切な補助ツールや支援技術と組み合わせることにより、お身体の不自由な方にもお使いいただけるような製品やサービスを設計、製造、販売しています。

### サポートされている支援技術

HP 製品は、さまざまなオペレーティング システム支援技術に対応しており、また、その他の支援技術と組み合わせて機能するようにも設定できます。支援機能に関してより詳しい情報を確認するには、お使いのデバイスの検索機能を使用してください。

 **注記：** 特定の支援技術製品について詳しくは、その製品のサポート窓口にお問い合わせください。

### HP のサポート窓口へのお問い合わせ

このユーザー ガイドで提供されている情報で問題に対処できない場合は、HP のサポート窓口にお問い合わせください。日本でのサポートについては、<http://www.hp.com/jp/contact/> を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、[http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact\\_us.html](http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html)（英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください。